

令和5年度 中津川市立苗木中学校 学校経営構想

《学校の教育目標》

《校訓》

《目指す学校》

自ら活動し 表現豊かな 苗木の子

純 博 健

ひたむきに かしこく たくましく

自分やふるさとに誇りをもち社会で通用する力を身に付ける

重点 目標	<p>純【自他の尊重】 「自分、仲間、ふるさとを大切にできる生徒」 丁寧で組織的な教育相談・就学指導や地域とのつながりによる自己有用感と円滑な人間関係の構築</p>	<p>博【学力の向上】 「「よし、やるぞ」「できた」「わかった」と言える生徒」 生徒が主役になる、見通しが特 定する指導による学習意欲の向上と 学力の向上を図る授業改善</p>	<p>健【心と体の健康づくり】 「よく考え、健康で安全な生活ができる生徒」 学校・保護者・地域で連携した 安心安全な学校づくりと命の教育 の推進</p>
	<p>本年度の具体的な取組・方策</p> <p>①いじめ・差別の解消 ・定期的な情報交流やいじめ対策会議の開催による生徒指導体制 ・組織的支援と他機関との連携で進める教育相談・特別支援教育</p> <p>②主体性を大切にした指導 ・めざして、やって、確かめながらよりよいものを求める気風</p> <p>③ふるさとに誇りをもつ指導 ・ふるさとでのよさ、自分のよさ、仲間のよさを実感するボランティアやCSとの連携</p> <p>*指標【自己有用感70%、各種アンケート、保護者評価】 *組織：生指・教相コ・特支コ 特活部</p>	<p>①授業改善 ・生徒が考えている授業 ・見通しをもち、ゴールが明確な授業 ・9年間を意識した小中連携</p> <p>②ICT教育の推進 ・多様な見方から深い学びにつなげる活用 ・個別最適化への活用</p> <p>③学習状況に応じたきめ細やかな指導 ・個に応じた学習プリント ・学力アッププログラムを活用した家庭学習の指導</p> <p>*指標【意欲と学力70%、各種学習状況調査、定期テスト、保護者評価】 *組織：研推・学習部・学年</p>	<p>①気力と体力を育てる指導 ・本物を求める心の価値付け ・栄養教諭と連携した食育 ・全校ランニング</p> <p>②防災教育 ・定期的な命を守る訓練の実施 ・守られる側から守る側へ</p> <p>③命の教育の推進 ・外部機関と連携した命の授業 ・SOSの出し方授業 ・情報モラル教育</p> <p>*指標【安心・安全90%、保護者評価】 *組織：生活部・養教・命の教育推進委</p>

【家庭・地域連携】

- コミュニティスクール(CS)を通じた地域連携。
- HP週1回更新とICT活用による、計画的で効果的な情報発信。
- OPTAと連携した生徒会活動の推進。
- 家庭と丁寧につながる学校体制
- 9年間を見通した小中連携(保・幼・小・中)

【組織的運営】

- 機能する組織で多様性に対応する。
- 外部機関との連携で進める特別支援教育
- 大人のモデルとして社会で通用する力を育てる
- キャリアアップにつなげる目標設定と改善
- 胸を張って未来に向かう進路指導。
- 不祥事の根絶、教育公務員としての服務。

重点目標達成の基盤

- チームで、素早く、丁寧な対応と報告で面倒見のよい先生。
- 一人で抱えず、何でも相談でき、同僚の働きかけに進んで応えるチーム苗中。
- 選択と集中による業務の優先順位と個人のタイムマネジメントで進める働き方改革。